

## 富山県美術館 コレクション展 I および デザイン・コレクション展 I の開催について

富山県美術館で開催中の「コレクション展 I」および「デザイン・コレクション展 I」の開催について、ご案内いたします。



「コレクション展 I」の会場風景（2階展示室1）

### 【コレクション展 I】

#### 1. 概要

場所：富山県美術館 2階 展示室1

会期：令和2年4月16日（木）～令和2年6月30日（火）

休館日：水曜日

#### 2. 展示内容と見どころ

- ・小テーマ：【地形と風土】、【かたちで捉える】、【人物表現】、【部屋】（展示作品 33点）

#### お問い合わせ

富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20

tel：076-431-2711 fax：076-431-2712

メール：abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当：広報：川浦（広報）／コレクション展 I：瀧川、碓井（普及課）／デザイン・コレクション展 I：稲塚、望月（学芸課）／瀧口コレクション展：遠藤（普及課）／ゴールドベルクコレクション展：碓井（普及課）

・見どころ：

4つの小テーマによって、20世紀美術のハイライトをご紹介します。【風景】や【人物表現】、といった、多くの美術作品にとって主要なテーマの他、【かたち】や【室内風景】などに着目した作品を取りあげています。

また、令和元年度の新収蔵作品、千住博《断崖図#22》を千住氏の代表作である《ウォーターフォール》と共に展示します。

そのほか、海外作品はジャコメッティ《裸婦立像》の彫刻、ピカソ《肘かけ椅子の女》などの絵画、日本の作品では奥田元宋《山畑》や杉山寧《渣》などもご覧いただけます。

☆出品作品の詳細については、別添の作品リストをご参照ください。

## 【デザイン・コレクション展Ⅰ】

### 1. 概要

場所：富山県美術館3階 展示室5

会期：令和2年4月23日（木）～令和2年6月23日（火）

休館日：水曜日

### 2. 展示内容の見どころ



ポスターは前回に引き続き「日本の商業・ポスター」のテーマで展示作品を入れ替えています。また、椅子コレクションでは新たにコレクションに加わった3点を交えた展示となっています。

ポスターは、しばしば「時代を映す鏡」と例えられます。ポスターが制作される目的は、展覧会など文化行事の告知、社会的なメッセージを伝えるなど様々ですが、なかでも時代をより鮮明に映してきたのが商業

・ポスターといえます。田中一光をはじめとする日本のデザインの巨匠から、近年のポスタートリエナーレの受賞・入選作まで、広告にとどまらない魅力を持つポスターを紹介します。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20

tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712

メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当：広報：川浦（広報）／コレクション展Ⅰ：瀧川、碓井（普及課）／デザイン・コレクション展Ⅰ：稲塚、望月（学芸課）／瀧口コレクション展：遠藤（普及課）／ゴールドベルクコレクション展：碓井（普及課）

椅子コレクションには、20世紀アメリカを代表するチャールズ&レイ・イームズ、画家の岡本太郎がデザインした椅子、そして昨年開催の「チェコ・デザイン100年の旅」出品作のヴラスチスラフ・ホフマンの椅子が復刻版で加わりました。ポスターと椅子によるデザイン・コレクションを今期も楽しんでいただければと思います。

## 【瀧口修造コレクション「瀧口修造と詩画集」】

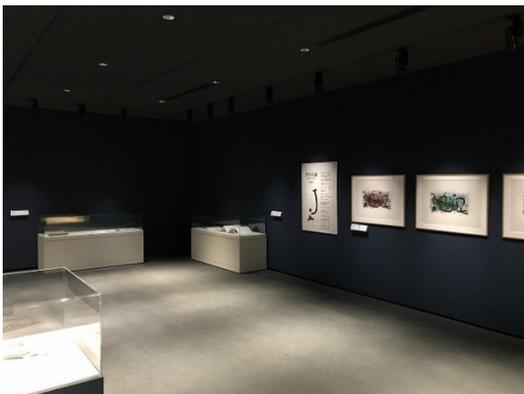
### 1. 概要

場所：富山県美術館3階 展示室6

会期：令和2年4月23日（木）～令和2年6月23日（火）

休館日：水曜日

### 2. 展示内容と見どころ



瀧口修造が試みたオブジェや作品、瀧口修造の書齋に集まった、交流のあったアーティストから送られてきた作品や贈り物などを紹介します。

瀧口は、1950年代末頃からジャーナリスティックな評論を書くことに矛盾を感じるようになって以降、ごく親しいアーティストに宛てた短文や詩の執筆に専念するようになりました。特に1960年代半ば以降、詩画集の制作に数多く携わります。詩と絵画の間に「深い心理的な関係」を見る瀧口にとって、詩人として共同制作を行う詩画集は、アーティストたちと深い

関係を結ぶためにも最適の形式であったのかもしれませんが。

今期の展示では、加納光於氏から寄贈頂いた詩画集『掌中破片』の原画をはじめ、瀧口が加納、ジョアン・ミロ、アントニ・タピエスと共作した詩画集を紹介します。

#### お問い合わせ

富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20

tel: 076-431-2711 fax: 076-431-2712

メール: abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当：広報：川浦（広報）／コレクション展Ⅰ：瀧川、碓井（普及課）／デザイン・コレクション展Ⅰ：稲塚、望月（学芸課）／瀧口コレクション展：遠藤（普及課）／ゴールドベルクコレクション展：碓井（普及課）

## 【シモン・ゴールドベルク & 山根美代子コレクション展Ⅰ】

### 1. 概要

場所 : 富山県美術館3階 展示室6

会期 : 令和2年4月23日(木)～令和2年6月23日(火)

休館日 : 水曜日

### 2. 展示内容と見どころ



20世紀を代表するヴァイオリニストで指揮者でもあった、シモン・ゴールドベルク(1909-1993)が愛蔵し、美代子夫人から2006年に寄贈された美術作品をご紹介します。

最晩年を富山の立山山麓で過ごしたゴールドベルクは、自身の人生観や芸術観と共鳴する美術作品を収集し、常に身の回りに置いて大切にしていました。

本展では、当館コレクションと、東京藝術大学音楽学部音楽総合研究センターの所蔵資料より、ゴールドベルクゆかりの品々を展示します。

### ◆観覧料

・コレクション展 一般300円(240円) ※上記すべての展示をご覧いただけます。

※( )内は20名以上の団体料金

・次の方は、コレクション展の観覧無料

①小・中・高校生と大学生、70歳以上の方

②学校教育、社会教育活動としての児童・生徒の引率者(観覧料免除申請書が必要です)

③各種手帳をお持ちの障がい者の方(付き添いは手帳をお持ちの方1人につき1名まで無料)

・企画展をご観覧の方は、同日であれば企画展観覧券でコレクション展もご覧いただけます。

※詳しくは、当館ホームページをご覧ください(<https://tad-toyama.jp/>)。

### コレクション展について

富山県美術館のコレクション展では、富山県立近代美術館から現在までの収蔵作品を、年4回程度、さまざまなテーマによる展示替えを行っています。当館2階の展示室1では絵画・彫刻を中心とし、3階展示室5・6ではポスターや椅子、富山県ゆかりの瀧口修造やシモン・ゴールドベルクのコレクションを展示しています。

お問い合わせ 富山県美術館 〒930-0806 富山県富山市木場町3-20

tel : 076-431-2711 fax : 076-431-2712

メール : abijutsukan@pref.toyama.lg.jp

担当 : 広報 : 川浦(広報) / コレクション展Ⅰ : 瀧川、碓井(普及課) / デザイン・

コレクション展Ⅰ : 稲塚、望月(学芸課) / 瀧口コレクション展 : 遠藤(普及課) /

ゴールドベルクコレクション展 : 碓井(普及課)